

令和2年度佐伯市立明治小学校グランドデザイン

佐伯市教育方針

「人が学び、人が活き、人が育つ佐伯の教育」

佐伯市のめざす子ども像

自ら学び、友と学び、地域に学ぶ子どもたち

【保護者の願い】

- 学校に楽しく通う
- 仲良く元気に活動する
- 勉強がよくわかる
- 家で学校の話をする



めざす子どもの姿

- 時と場に応じた言動ができる。**思いやりと感謝**
- 自ら課題を見つけ、学びに向かうことができる。
- 自分の思いや考えを伝え合うことができる。
- 自ら挑戦し、粘り強く取り組むことができる。

学校の教育目標

ふるさとを愛し、豊かな心と学ぶ意欲をもち、
自ら「気づき・考え・行動できる」たくましい子どもの育成

かしこく（知恵）

自ら学ぶ力の育成

- * 創造的な授業実践
- * 学ぶ意欲と「思考力・判断力・表現力」を高める授業の工夫
- * 教材・教具や学習形態等の工夫による言語活動の活性化
- * 家庭学習と読書活動の充実
**勉強が楽しくわかる
100% !**

地域のひと・もの・
ことを生かした体
験活動や課題解
決学習の推進

英会話やICTを
生かした国際理
解教育の推進

生きる 力

やさしく（感謝の心）

仲間を思いやり協働できる力の育成

- * 規律ある学校生活の確立
- * 学校行事及び体験活動等の内容の充実
- * 道徳科・情操教育の工夫・改善
- * より多くの人と関わる機会の設定
**児童も教職員も全員が楽しいと思える
100% !**

たくましく（気力・体力）

粘り強く努力できる力の育成

- * 課題解決のための手立ての工夫
- * 様々なことに挑戦する機会の保障
- * 探究活動の充実
- * 命の教育と食育、歯磨き指導の充実
**課題に粘り強く取り組める
100% !**

4月8日 「学校教育目標」と「育成を目指す子どもの姿」の関係を整理する

2020/04/08 (カリマネ担当：武田)

「学校教育目標」と「育成を目指す子どもの姿」の関係を整理する

【学校教育目標】ふるさとを愛し、豊かな心と学ぶ意欲をもち、自ら「気づき・考え・行動できる」たくましい子どもの育成

2019年度より継続

2020年4月に見詰め直し

	学校教育目標	育成を目指す資質・能力
<p>生きて働く知識及び技能の習得</p>	<p>育成を目指す子どもの姿 明治小学校が育てたい「具体的な子どもの姿」</p> <p>○基礎・基本の力を身に付けた子ども (生活面、学習面、学力、体力)</p>	<p>育成を目指す資質・能力</p> <p>○仲間を思いやり協働できる力 ～やさしく(感謝の心)～</p> <p>○自ら学ぶ力 ～かしこく(知恵)～</p> <p>○粘り強く努力できる力 ～たくましく(気力・体力)～</p>
<p>未知の状況にも対応できる思考力・判断力・表現力等の育成</p>	<p>○自分の思いや考えをもち、自信をもって表現するとともに、互いに伝え合う子ども *思いや考えを書いて表現することを重視する。</p>	<p>○豊かな心をもった子ども 【道徳の重点目標】(中・高)相互理解・寛容(低)友情・信頼</p> <p>○学ぶ意欲をもった子ども 【道徳の重点目標】希望と勇氣、努力と強い意志</p>
<p>学びを人生や社会に生かそうとする学びに向かう力、人間性等の涵養</p>	<p>○互いを認め合える子ども</p> <p>○自ら課題を見付け、その課題に向かって粘り強く挑戦できる子ども</p>	<p>○自ら学ぶ力 ～かしこく(知恵)～</p> <p>○粘り強く努力できる力 ～たくましく(気力・体力)～</p>

4点セットと連動

A: ふるさとを愛する子ども

生活・総合を中心とした体験活動の充実(地域のひと・もの・こと)
*体験活動と表現活動をつなぐ。
*他教科等との関連を図る。
*国際理解教育を進めながら、自分の地域のよさを見詰め直す。

B: 豊かな心をもった子ども

【道徳の重点目標】(中・高)相互理解・寛容(低)友情・信頼

C: 学ぶ意欲をもった子ども

【道徳の重点目標】希望と勇氣、努力と強い意志

D: 自ら、気づき・考え・行動できる

【道徳の重点目標】希望と勇氣、努力と強い意志

生徒指導の3機能(人権尊重の3視点)を意識した学習展開

- ① 自己存在感を持たせたり話したりして、みんなの前で示す支援の工夫がある
- ② 共感的な人間関係を育む場を設定した授業を行っている。
友達の発言のよさに気づくとともに、互いの考えを交流し、互いのよさに学び合う場の工夫がある。
- ③ 自己選択・決定の場を設定した授業を行っている。
自分の考えを持たせたり話したりして、みんなの前で示す支援の工夫がある。また、学習成果のまとめ方を自分で選択・決定できる場の工夫がある。

○自分の思いや考えをもち、自信をもって表現するとともに、互いに伝え合う子ども

○互いを認め合える子ども

○希望と勇氣、努力と強い意志

- (低) 自分のやるべき勉強や仕事をしっかりと行うこと。
(中) 自分でやるうと決めた目標に向かって、強い意志をもち、粘り強くやり抜くこと。
(高) より高い目標を立て、希望と勇氣をもち、困難があってもくじけずに努力して物事をやり抜くこと。
- (中・高)相互理解、寛容(低)友情、信頼
- (中) 自分の考えや意見を相手に伝えるとともに、相手のことを理解し、自分と異なる意見も大切にすること。
(高) 自分の考えや意見を相手に伝えるとともに、謙虚な心をもち、広い心で自分と異なる意見や立場を尊重すること。
- (低) 友達と仲よくし、助け合うこと。

道徳の重点目標

(様式1)

佐伯市立明治小学校

校長 伊東俊昭

令和2年度 第3ステージ 学校

学校の教育目標: ふるさとを愛し、豊かな心と学ぶ意欲をもち、自ら「気づき・考え・行動できる」たくましい子どもの育成

育成を目指す資質・能力: 自ら学ぶちから・仲間を思いやり協働できる力・粘り強く努力できる力

学校評価の4点セット

【生きて働く「知識・技能」の習得】

【未知の状況にも対応できる「思考力・判断力・表現力等」の育成】

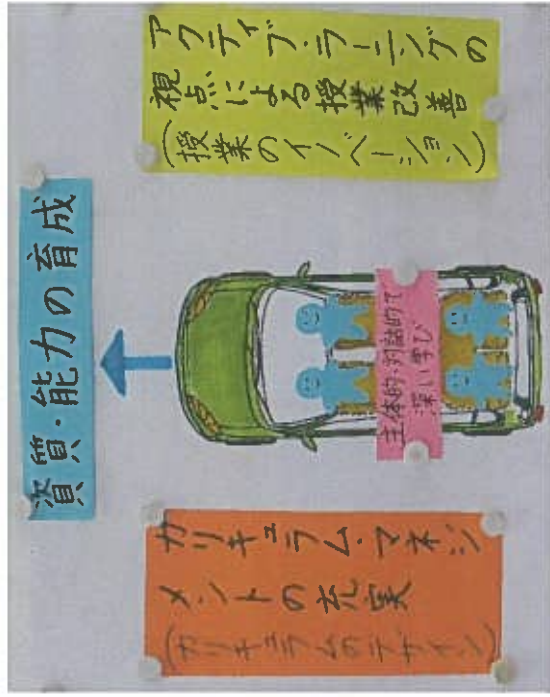
【「学びを人生や社会に生かそうとする」の涵養】

【働き方改革の推進】

重点目標	達成指標	重点的取組	取組指標
<p>基礎・基本の力を身につけた子どもの育成</p>	<p>① 弥生地区標準学力検査で全国平均正答率を上回る。(共通)</p> <p>② 単元平均正答率85%以上、算数の平均正答率60%未満の児童が、10%未満にする。</p> <p>③ 「授業がわかる」、「学校が楽しい」と肯定的に回答する児童を85%以上にする。</p> <p>④ 「体育、運動が好き」、「体育や運動でできることが増えた」と肯定的に回答する児童が85パーセント以上にする。</p>	<p>学校</p> <ul style="list-style-type: none"> ○新大分スタンダードに基づく組織的な授業改善の徹底(共通) ○学習規律の徹底と基礎学力の定着 ○体力向上に向けてのめあての設定と振り返りの実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業者が、課題の工夫や板書の構造化を毎時間図る。 ・主体的、対話的で深い学びとなる授業を単元毎に1回以上行う。 ・すべての授業及び体験活動、行事において、めあての確認と振り返りを必ず行い評価につなげる。 ・授業改善ルーブリックにより、授業者が週1回自分の授業の振り返りを行う。 ・授業者が、授業時間を保障するために、授業開始・終了時刻の厳守、聞き方「あいさつお」等の授業規律の指導を徹底する。 ・授業者が、単元末のまとめ練習や朝学習の時間などに、ICT、タブレットドリル、データベースの活用、個別指導、習熟度別学習などを工夫し、個に応じた授業の充実を図る。 ・各活動(題材・単元)において、めあてを設定し、振り返りカード等を活用した振り返りを行う。
		<p>家庭</p> <ul style="list-style-type: none"> ○授業と連動した意図的・計画的な家庭学習課題の充実と学習時間の定着 	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者が学期に1回程度、家庭学習時間の定着について確認を行う。
		<p>地域</p> <ul style="list-style-type: none"> ○学習サポートとして積極的な学習支援を実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域協育コーディネーターの協力により、地域住民が、学習サポートとして、学期に1回以上、授業や体験活動で支援を行う。
		<p>学校</p> <ul style="list-style-type: none"> ○地域のひと・もの・ことを生かした授業や体験活動の積極的な取組(生徒指導の3機能を意識して) ○人の話を聞いたり、自分の考えを話したり、書いたりして伝え合う機会の保障 ○互いを思いやり、協力し合いながら取り組むことができる活動の推進 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域のひと・もの・ことを生かした授業や体験活動を総合的な学習の時間や生活科を中心とした多教科にわたり学期1回以上実施する。 ・自分の意見との共通点や相違点を考えながら聞く機会を1日1回以上設定する。 ・子どもが自分の思いや考えを書いたり発言したりできるようにするために、必然性のあるペア・グループ学習を1日1回以上設定する。 ・児童会を中心とした挨拶運動を毎日各学年で当番を決めて実施する。 ・安全に安心して過ごせる学校づくりのための「3ない運動」(走らない・あばれない・大声を出さない)等の活動に取組み、担任が朝の会等で声かけ、確認を行う。
<p>自分の思いや考えをもち、伝え合う子どもの育成</p>	<p>① 「地域のひと・もの・ことを生かした授業や体験活動が楽しい」、「ふるさと弥生や佐伯が好き」と肯定的に回答する児童を90%以上にする。(共通)</p> <p>② 「先生や仲間の話を聞くことができた」、「自分の思いや考えを書いたり、話したりして、仲間に伝えることができた」と肯定的な回答をする児童を85%以上にする。</p>	<p>家庭</p> <ul style="list-style-type: none"> ○親子でふれ合う時間と会話をする時間の設定 	<ul style="list-style-type: none"> ・PTAの取組として、親子読書などの親子ノーメディアデーを学期に1回行う。
		<p>地域</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ゲストティーチャーとして積極的な参加 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域協育コーディネーターの協力により、地域住民や関係機関職員などが、学期に1回以上、ゲストティーチャーとして授業や体験活動、行事などにおいて指導を行う。
		<p>学校</p> <ul style="list-style-type: none"> ○粘り強く課題を解決しながら取り組むことで、達成感・成就感を味わわせることができる取組の設定 ○めあてをもって、継続的に取り組むことができる活動の充実(健康な心と体につながる取組み) ○目標を決めて取り組む読書活動の充実 	<ul style="list-style-type: none"> ・遠足や運動会、「明治夢わく祭」をはじめとして、学習や各種行事などにめあてを持って粘り強く努力でき、成就感を味わわせることができる取組を学期に1回以上設定する。 ・体育主任が中心となり、全校で跳び箱週間やマット週間などを設定し、準備や片付けなどを効率的に行うことで、活動時間を十分に確保し達成感を味わわせる。 ・担任及び担当が、食育や歯磨き、外遊びなど健康な心と体づくりにつながる取組を年間を通じて仕組む。 ・担当及び担当が、年間を通じて委員会活動や読書ボランティアの取組と連動させた読書活動の設定と図書室の活用の推進。
<p>課題解決のために粘り強く取り組む子どもの育成</p>	<p>① 「学校で学び合うことが楽しい」と肯定的な回答をする児童を80%以上にする。(共通)</p> <p>② 「めあてを持って勉強や運動に取り組めた」、「問題や課題を解決するために努力できた」と肯定的な回答する児童を85%以上にする。</p> <p>③ 不登校児童 0人を維持する。(共通)</p>	<p>家庭</p> <ul style="list-style-type: none"> ○「9to7ルール」の徹底 	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者が、「9to7ルール」をPTA活動の中に位置づけ、普及啓発と見守りの確認を学期に1回以上行う。
		<p>地域</p> <ul style="list-style-type: none"> ○コミュニティスクールへの積極的な参加 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域住民及び関係機関職員が、学校職員と協働した防災教育及び防災研修を年に2回以上実施する。 ・地域住民及び関係機関職員などが、教育環境整備への協力を年に2回以上行う。
		<p>学校</p> <ul style="list-style-type: none"> ○粘り強く課題を解決しながら取り組むことで、達成感・成就感を味わわせることができる取組の設定 ○協力体制を強化することによる組織的な課題解決力の向上 ○保護者や地域住民に対して、働き方改革について積極的に周知し、理解と協力を得る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・働き方改革について学期に1回研修を行うとともに、月1回の校内衛生委員会にてPDCAによる業務内容の見直しを図る。 ・年間計画に基づいた学期ごとの詳細な計画を立て、見直しをもって研修や会議等を実施することで効率化を図り、研修や会議内容の見直しと削減を適宜行う。 ・学校が、各種行事の見直しを学期に1回行い、取組内容の精選を図る。 ・学校が、学校だよりや掲示物により働き方改革の取組について、適宜、普及啓発を行う。
<p>仕事の効率化とやり甲斐の増幅</p>	<p>① 「働きやすい職場である」と職員の肯定的な回答を100%にする。</p> <p>② 年間時間外在校時間360時間以内を100%にする。</p> <p>③ 職員アンケートで「仕事の効率化を図ることができた」「仕事にやり甲斐を感じる」と肯定的な回答を90%以上にする。</p> <p>④ 「職員が生き生きと働いていると思う」と保護者及び学校関係者の肯定的な回答を90%以上にする。</p>	<p>学校</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各種会議及び校内研究の効率化 ・職務内容の見直し、やり甲斐を実感できる取組を進める。 ・協力体制を強化することによる組織的な課題解決力の向上 ・保護者や地域住民に対して、働き方改革について積極的に周知し、理解と協力を得る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・働き方改革について学期に1回研修を行うとともに、月1回の校内衛生委員会にてPDCAによる業務内容の見直しを図る。 ・年間計画に基づいた学期ごとの詳細な計画を立て、見直しをもって研修や会議等を実施することで効率化を図り、研修や会議内容の見直しと削減を適宜行う。 ・学校が、各種行事の見直しを学期に1回行い、取組内容の精選を図る。 ・学校が、学校だよりや掲示物により働き方改革の取組について、適宜、普及啓発を行う。
		<p>家庭</p> <ul style="list-style-type: none"> ・働き方改革への理解と協力 ・課題解決への理解と協力 	<ul style="list-style-type: none"> ・PTA会員が、PTA活動の振り返りと見直しを学期に1回以上行い、会議及び活動内容の精選を図り、PTA活動の効率化を図る。 ・PTA会員が、情報交換及び共通理解を図ることにより課題解決を効果的に進める。
		<p>地域</p> <ul style="list-style-type: none"> ・働き方改革への理解と協力 ・課題解決への理解と協力 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域住民が、学校の環境整備や学習内容の充実、課題解決のために、学期に1回以上協力をする。 ・地域住民が、児童の登校時の見守りや普段からの声かけなどにより、児童の変化や危険箇所など気づいたことがあれば学校に知らせる。

※太字は弥生地区共通。ピンク部分は研修部、ブルー部分は体育部、緑部分は生徒指導部が中心となって検証、改善を行う。黄色部分は、全職員で検証

◆「主体的・対話的で深い学び」を実現するためには、授業改善とともに、「カリキュラム・マネジメント」の充実が重要である。



令和元年 夏季休業中の校内研修時の資料より

カリキュラム・マネジメントの三つの側面

- ① 各教科等の教育内容を相互の関係で捉え、学校の教育目標を踏まえた教科横断的な視点で、その目標の達成に必要な教育の内容を組織的に配列していくこと。
- ② 教育内容の質の向上に向けて、子供たちの姿や地域の現状等に関する調査や各種データ等に基づき、教育課程を編成し、実施し、評価して改善を図る一連のPDCAサイクルを確立すること。
- ③ 教育内容と、教育活動に必要な人的・物的資源等を、地域等の外部の資源も含めて活用しながら効果的に組み合わせること。

中央教育審議会答申（平成 28 年 12 月 21 日）より

令和2年度 教育課程

この冊子の
111ページに資料掲載

上のことを受けて、教科単元配列表に①③に関することを記入する。

- ① 「内容の組織的配列」について
生活科、総合的な学習の時間を中心とした体験活動を表現活動とつなぐことを重視する。その際、「育成を目指す子どもの姿」の一つである「自分の思いや考えをもち、自信をもって表現するとともに、互いに伝え合う子ども」をめざし、特に「書いて表現すること」を重視する。そのため、国語科の「思考力・判断力・表現力等」の「B書くこと」との関連を図った単元配列表を作成する（矢印でつなぐ）。
- ③ 「内外の資源の活用」について
学習サポーターを「S」、ゲストティーチャーを「G」、見学を「V」として、単元配列表に記入した。

「書いて表現すること」
の弱さについては、
各種学力調査等の結果
からも明らかになって
いる。

① 各教科等の教育内容を相互の関係で捉え、学校の教育目標を踏まえた教科横断的な視点で、その目標の達成に必要な教育の内容を組織的に配列していくこと。

【学校教育目標】 ふるさとを愛し、豊かな心と学ぶ意欲をもち、自ら「気付き・考え・行動できる」たくましい子どもの育成

	育成を目指す子どもの姿 明治小学校が育てたい 「具体的な子どもの姿」	総合的な学習の時間 明治小学校における目標	生活科 教科目標	国語科 学年の目標
(1) 生きて働く知識及び技能の習得	○基礎・基本の力を身に付けた子ども (生活面、学習面、学力、体力)	(略)	(略)	(略)
(2) 未知の状況にも対応できる思考力・判断力・表現力等の育成	○自分の思いや考えをもち、自信をもって表現するとともに、互いに伝え合う子ども *思いや考えを書いて表現することを重視する。	地域の「ひと・もの・こと」の中から問いを見だし、課題を立て、情報を集め、観念に忠じて整理・分析したり判断したりすることで対象を捉え直し、自分の考えを自信をもって表現する力を身に付ける。	身近な人々、社会及び自然を自分との関わりで捉え、自分自身や自分の生活について考え、表現することができるようになる。	【1・2 学年】 順序立てて考える力や感じたり想像したりする力を養い、日常生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えをもつことができるようにする。 【3・4 学年】 筋道立てて考える力や豊かに感じたり想像したりする力を養い、日常生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えをまとめることができるようにする。
(3) 学びを人や社会に生かそうとする学びに向かう力、人間性等の涵養	○互いを認め合える子ども ○自ら課題を見付け、その課題に向かっ粘り強く挑戦できる子ども	(略)	(略)	(略)

生活科、総合的な学習の時間を中心とした体験活動を表現活動とつなぐことを重視する。その際、「自分の思いや考えをもち、自信をもって表現すること」を互いに伝え合う子どもをめざし、特に「書いて表現すること」を取り入れる。そのため、国語科の「思考力・判断力・表現力等」の「B 書くこと」との関連を図った単元配列表を作成する。一部、「A 話すこと・聞くこと」との関連も図る。
*生活科に関しては、言葉、絵、動作、劇化などの多様な方法があることを大切にすること。

第4学年

令和2年度 年間単元配列表

月	4月	5月	6月	7月	8・9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
国語	<p>言葉に親しもう ・わかれ、はなれ、あひだ</p> <p>国語の書きや、登場人物の感情を想像しながら読む ・白ひばり(10)</p>	<p>読書と積読のつながり ・花をまつけるが ・花をまつけるが ・花をまつけるが</p> <p>国語の書きや、登場人物の感情を想像しながら読む ・白ひばり(10)</p>	<p>国語の書きや、登場人物の感情を想像しながら読む ・白ひばり(10)</p> <p>国語の書きや、登場人物の感情を想像しながら読む ・白ひばり(10)</p>	<p>国語の書きや、登場人物の感情を想像しながら読む ・白ひばり(10)</p> <p>国語の書きや、登場人物の感情を想像しながら読む ・白ひばり(10)</p>	<p>国語の書きや、登場人物の感情を想像しながら読む ・白ひばり(10)</p> <p>国語の書きや、登場人物の感情を想像しながら読む ・白ひばり(10)</p>	<p>国語の書きや、登場人物の感情を想像しながら読む ・白ひばり(10)</p> <p>国語の書きや、登場人物の感情を想像しながら読む ・白ひばり(10)</p>	<p>国語の書きや、登場人物の感情を想像しながら読む ・白ひばり(10)</p> <p>国語の書きや、登場人物の感情を想像しながら読む ・白ひばり(10)</p>	<p>国語の書きや、登場人物の感情を想像しながら読む ・白ひばり(10)</p> <p>国語の書きや、登場人物の感情を想像しながら読む ・白ひばり(10)</p>	<p>国語の書きや、登場人物の感情を想像しながら読む ・白ひばり(10)</p> <p>国語の書きや、登場人物の感情を想像しながら読む ・白ひばり(10)</p>	<p>国語の書きや、登場人物の感情を想像しながら読む ・白ひばり(10)</p> <p>国語の書きや、登場人物の感情を想像しながら読む ・白ひばり(10)</p>	<p>国語の書きや、登場人物の感情を想像しながら読む ・白ひばり(10)</p> <p>国語の書きや、登場人物の感情を想像しながら読む ・白ひばり(10)</p>	<p>国語の書きや、登場人物の感情を想像しながら読む ・白ひばり(10)</p> <p>国語の書きや、登場人物の感情を想像しながら読む ・白ひばり(10)</p>
書写	<p>はじめる学習(2)</p>	<p>国語の書きや、登場人物の感情を想像しながら読む ・白ひばり(10)</p>	<p>国語の書きや、登場人物の感情を想像しながら読む ・白ひばり(10)</p>	<p>国語の書きや、登場人物の感情を想像しながら読む ・白ひばり(10)</p>	<p>国語の書きや、登場人物の感情を想像しながら読む ・白ひばり(10)</p>	<p>国語の書きや、登場人物の感情を想像しながら読む ・白ひばり(10)</p>	<p>国語の書きや、登場人物の感情を想像しながら読む ・白ひばり(10)</p>	<p>国語の書きや、登場人物の感情を想像しながら読む ・白ひばり(10)</p>	<p>国語の書きや、登場人物の感情を想像しながら読む ・白ひばり(10)</p>	<p>国語の書きや、登場人物の感情を想像しながら読む ・白ひばり(10)</p>	<p>国語の書きや、登場人物の感情を想像しながら読む ・白ひばり(10)</p>	
社会	<p>広げてくよから(1)</p> <p>47年度(2)</p> <p>県の地図を広げて(7)</p>	<p>国語の書きや、登場人物の感情を想像しながら読む ・白ひばり(10)</p>	<p>国語の書きや、登場人物の感情を想像しながら読む ・白ひばり(10)</p>	<p>国語の書きや、登場人物の感情を想像しながら読む ・白ひばり(10)</p>	<p>国語の書きや、登場人物の感情を想像しながら読む ・白ひばり(10)</p>	<p>国語の書きや、登場人物の感情を想像しながら読む ・白ひばり(10)</p>	<p>国語の書きや、登場人物の感情を想像しながら読む ・白ひばり(10)</p>	<p>国語の書きや、登場人物の感情を想像しながら読む ・白ひばり(10)</p>	<p>国語の書きや、登場人物の感情を想像しながら読む ・白ひばり(10)</p>	<p>国語の書きや、登場人物の感情を想像しながら読む ・白ひばり(10)</p>	<p>国語の書きや、登場人物の感情を想像しながら読む ・白ひばり(10)</p>	<p>国語の書きや、登場人物の感情を想像しながら読む ・白ひばり(10)</p>
算数	<p>大い(4)</p> <p>わり算(1)</p>	<p>折れ線グラフと表(4)</p> <p>外角(1)</p>	<p>小(14)</p> <p>外角(1)</p>	<p>おおよその数(8)</p> <p>そろばん(2)</p>	<p>わり算(17)</p> <p>どの計算になるか 考えよう(4)</p>	<p>式と計算(9)</p> <p>図形(15)</p>	<p>わり算(17)</p> <p>どの計算になるか 考えよう(4)</p>	<p>式と計算(9)</p> <p>図形(15)</p>	<p>わり算(17)</p> <p>どの計算になるか 考えよう(4)</p>	<p>式と計算(9)</p> <p>図形(15)</p>	<p>わり算(17)</p> <p>どの計算になるか 考えよう(4)</p>	<p>式と計算(9)</p> <p>図形(15)</p>
理科	<p>季節と生物(1)</p> <p>天気と気温(7)</p>	<p>季節と生物(7)</p> <p>電池のはたらき(8)</p>	<p>季節と生物(5)</p> <p>星や月(3)</p> <p>自由研究(1)</p>	<p>季節と生物(8)</p> <p>星や月(3)</p> <p>自由研究(1)</p>	<p>季節と生物(16)</p> <p>自由研究(1)</p> <p>自由研究(1)</p>	<p>季節と生物(4)</p> <p>星や月(2)</p>	<p>季節と生物(8)</p> <p>星や月(2)</p>	<p>季節と生物(6)</p> <p>星や月(2)</p>	<p>季節と生物(6)</p> <p>星や月(2)</p>	<p>季節と生物(6)</p> <p>星や月(2)</p>	<p>季節と生物(6)</p> <p>星や月(2)</p>	<p>季節と生物(6)</p> <p>星や月(2)</p>
総合	<p>井崎川の自然について調査しよう</p> <p>どんな生き物がいるだろう(川原、生き物探)</p>	<p>井崎川の自然について調査しよう</p> <p>川の水はどなただけ綺麗かな(水質調査)(6)</p> <p>どうしたら綺麗になるかな(実験)</p>	<p>井崎川の自然について調査しよう</p> <p>川の水はどなただけ綺麗かな(水質調査)(6)</p> <p>どうしたら綺麗になるかな(実験)</p>	<p>井崎川の自然について調査しよう</p> <p>川の水はどなただけ綺麗かな(水質調査)(6)</p> <p>どうしたら綺麗になるかな(実験)</p>	<p>井崎川の自然について調査しよう</p> <p>川の水はどなただけ綺麗かな(水質調査)(6)</p> <p>どうしたら綺麗になるかな(実験)</p>	<p>井崎川の自然について調査しよう</p> <p>川の水はどなただけ綺麗かな(水質調査)(6)</p> <p>どうしたら綺麗になるかな(実験)</p>	<p>井崎川の自然について調査しよう</p> <p>川の水はどなただけ綺麗かな(水質調査)(6)</p> <p>どうしたら綺麗になるかな(実験)</p>	<p>井崎川の自然について調査しよう</p> <p>川の水はどなただけ綺麗かな(水質調査)(6)</p> <p>どうしたら綺麗になるかな(実験)</p>	<p>井崎川の自然について調査しよう</p> <p>川の水はどなただけ綺麗かな(水質調査)(6)</p> <p>どうしたら綺麗になるかな(実験)</p>	<p>井崎川の自然について調査しよう</p> <p>川の水はどなただけ綺麗かな(水質調査)(6)</p> <p>どうしたら綺麗になるかな(実験)</p>	<p>井崎川の自然について調査しよう</p> <p>川の水はどなただけ綺麗かな(水質調査)(6)</p> <p>どうしたら綺麗になるかな(実験)</p>	
特活	<p>学校の精進解決</p> <p>健康で安全な生活</p> <p>正しい生活習慣</p>	<p>学校の精進解決</p> <p>健康で安全な生活</p> <p>正しい生活習慣</p>	<p>学校の精進解決</p> <p>健康で安全な生活</p> <p>正しい生活習慣</p>	<p>学校の精進解決</p> <p>健康で安全な生活</p> <p>正しい生活習慣</p>	<p>学校の精進解決</p> <p>健康で安全な生活</p> <p>正しい生活習慣</p>	<p>学校の精進解決</p> <p>健康で安全な生活</p> <p>正しい生活習慣</p>	<p>学校の精進解決</p> <p>健康で安全な生活</p> <p>正しい生活習慣</p>	<p>学校の精進解決</p> <p>健康で安全な生活</p> <p>正しい生活習慣</p>	<p>学校の精進解決</p> <p>健康で安全な生活</p> <p>正しい生活習慣</p>	<p>学校の精進解決</p> <p>健康で安全な生活</p> <p>正しい生活習慣</p>	<p>学校の精進解決</p> <p>健康で安全な生活</p> <p>正しい生活習慣</p>	<p>学校の精進解決</p> <p>健康で安全な生活</p> <p>正しい生活習慣</p>
道徳	<p>真から</p> <p>みんなのためにできること</p> <p>サッカーボール</p>	<p>真から</p> <p>みんなのためにできること</p> <p>サッカーボール</p>	<p>真から</p> <p>みんなのためにできること</p> <p>サッカーボール</p>	<p>真から</p> <p>みんなのためにできること</p> <p>サッカーボール</p>	<p>真から</p> <p>みんなのためにできること</p> <p>サッカーボール</p>	<p>真から</p> <p>みんなのためにできること</p> <p>サッカーボール</p>	<p>真から</p> <p>みんなのためにできること</p> <p>サッカーボール</p>	<p>真から</p> <p>みんなのためにできること</p> <p>サッカーボール</p>	<p>真から</p> <p>みんなのためにできること</p> <p>サッカーボール</p>	<p>真から</p> <p>みんなのためにできること</p> <p>サッカーボール</p>	<p>真から</p> <p>みんなのためにできること</p> <p>サッカーボール</p>	<p>真から</p> <p>みんなのためにできること</p> <p>サッカーボール</p>
外国語	<p>Hello world!(2)</p>	<p>Let's play cards!(4)</p>	<p>I like Mondays.(3)</p>	<p>What time is it?(4)</p>	<p>Do you have a...</p>	<p>Alphabet(4)</p>	<p>What do you...</p>	<p>This is my favorite place.(4)</p>	<p>This is my day.(5)</p>	<p>This is my day.(5)</p>	<p>This is my day.(5)</p>	<p>This is my day.(5)</p>
音楽	<p>歌声のひびきを 感じ取ろう(7)</p>	<p>歌声のひびきを 感じ取ろう(7)</p>	<p>歌声のひびきを 感じ取ろう(7)</p>	<p>歌声のひびきを 感じ取ろう(7)</p>	<p>歌声のひびきを 感じ取ろう(7)</p>	<p>歌声のひびきを 感じ取ろう(7)</p>	<p>歌声のひびきを 感じ取ろう(7)</p>	<p>歌声のひびきを 感じ取ろう(7)</p>	<p>歌声のひびきを 感じ取ろう(7)</p>	<p>歌声のひびきを 感じ取ろう(7)</p>	<p>歌声のひびきを 感じ取ろう(7)</p>	<p>歌声のひびきを 感じ取ろう(7)</p>
図工	<p>秋の風景(10)</p> <p>秋の風景(10)</p>	<p>秋の風景(10)</p> <p>秋の風景(10)</p>	<p>秋の風景(10)</p> <p>秋の風景(10)</p>	<p>秋の風景(10)</p> <p>秋の風景(10)</p>	<p>秋の風景(10)</p> <p>秋の風景(10)</p>	<p>秋の風景(10)</p> <p>秋の風景(10)</p>	<p>秋の風景(10)</p> <p>秋の風景(10)</p>	<p>秋の風景(10)</p> <p>秋の風景(10)</p>	<p>秋の風景(10)</p> <p>秋の風景(10)</p>	<p>秋の風景(10)</p> <p>秋の風景(10)</p>	<p>秋の風景(10)</p> <p>秋の風景(10)</p>	<p>秋の風景(10)</p> <p>秋の風景(10)</p>
体育	<p>多様な動きをつくる運動(9)</p>	<p>多様な動きをつくる運動(9)</p>	<p>多様な動きをつくる運動(9)</p>	<p>多様な動きをつくる運動(9)</p>	<p>多様な動きをつくる運動(9)</p>	<p>多様な動きをつくる運動(9)</p>	<p>多様な動きをつくる運動(9)</p>	<p>多様な動きをつくる運動(9)</p>	<p>多様な動きをつくる運動(9)</p>	<p>多様な動きをつくる運動(9)</p>	<p>多様な動きをつくる運動(9)</p>	<p>多様な動きをつくる運動(9)</p>

第4学年

第4学年

令和2年度 年間単元配列表

月	4月	5月	6月	7月	8-9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
国語	言葉に慣れよう ・わたしの、だれか(1) ・あひる(2) 場面人物の気持ち ・わたしの、だれか(1) ・あひる(2)	漢字の広場(4) 漢字の広場(4)	メモとり方をつくろう して聞こう(2) 漢字の広場(4) 漢字の広場(4)	短歌の世界(4) 漢字の広場(4)	1月の思い出を振り返る ・わたしの、だれか(1) ・あひる(2)	1月の思い出を振り返る ・わたしの、だれか(1) ・あひる(2)	1月の思い出を振り返る ・わたしの、だれか(1) ・あひる(2)	1月の思い出を振り返る ・わたしの、だれか(1) ・あひる(2)	2月の思い出を振り返る ・わたしの、だれか(1) ・あひる(2)	2月の思い出を振り返る ・わたしの、だれか(1) ・あひる(2)	2月の思い出を振り返る ・わたしの、だれか(1) ・あひる(2)	2月の思い出を振り返る ・わたしの、だれか(1) ・あひる(2)
書写	はしめの学習(2)	点線の書き方(2)	ひらがなの書き方(4)	カタカナの書き方(4)	漢字の書き方(4)	漢字の書き方(4)	漢字の書き方(4)	漢字の書き方(4)	漢字の書き方(4)	漢字の書き方(4)	漢字の書き方(4)	
社会	広げようよから(1)	健康な暮らしとまちづくり オリエンテーション(1) おはよう(1)	水はどから(1)	水はどから(1)	水はどから(1)	水はどから(1)	水はどから(1)	水はどから(1)	水はどから(1)	水はどから(1)	水はどから(1)	
算数	大きい数(4)	折れ線グラフと表(14)	角と角(10)	おおよその数(6)	おおよその数(6)	おおよその数(6)	おおよその数(6)	おおよその数(6)	おおよその数(6)	おおよその数(6)	おおよその数(6)	
理科	季節と生物(1)	季節と生物(7)	季節と生物(1)	季節と生物(5)	季節と生物(2)	季節と生物(4)	季節と生物(4)	季節と生物(4)	季節と生物(6)	季節と生物(8)	季節と生物(1)	
総合	天気と気温(7)	電池のはたらき(6)	どよめき(1)	自由研究(1)	自由研究(1)	自由研究(1)	自由研究(1)	自由研究(1)	自由研究(1)	自由研究(1)	自由研究(1)	
特活	学校生活(1)	学校生活(1)	学校生活(1)	学校生活(1)	学校生活(1)	学校生活(1)	学校生活(1)	学校生活(1)	学校生活(1)	学校生活(1)	学校生活(1)	
道徳	みんなのためにできること	みんなのためにできること	みんなのためにできること	みんなのためにできること	みんなのためにできること	みんなのためにできること	みんなのためにできること	みんなのためにできること	みんなのためにできること	みんなのためにできること	みんなのためにできること	
音楽	Hello world(2)	Let's play cards(4)	Let's play cards(4)	Let's play cards(4)	Let's play cards(4)	Let's play cards(4)	Let's play cards(4)	Let's play cards(4)	Let's play cards(4)	Let's play cards(4)	Let's play cards(4)	
図工	音楽で心の輪を 感じ取ろう(7)	いろいろなリズムを 感じ取ろう(9)	いろいろなリズムを 感じ取ろう(9)	いろいろなリズムを 感じ取ろう(9)	いろいろなリズムを 感じ取ろう(9)	いろいろなリズムを 感じ取ろう(9)	いろいろなリズムを 感じ取ろう(9)	いろいろなリズムを 感じ取ろう(9)	いろいろなリズムを 感じ取ろう(9)	いろいろなリズムを 感じ取ろう(9)	いろいろなリズムを 感じ取ろう(9)	
体育	多様な動きをつくる運動(5)	多様な動きをつくる運動(5)	多様な動きをつくる運動(5)	多様な動きをつくる運動(5)	多様な動きをつくる運動(5)	多様な動きをつくる運動(5)	多様な動きをつくる運動(5)	多様な動きをつくる運動(5)	多様な動きをつくる運動(5)	多様な動きをつくる運動(5)	多様な動きをつくる運動(5)	

第4学年

川と人の生活について調査して紹介しよう
川の水はどのように使われているのかな(漢字等見字)(8)(V)(G)
年間の井崎川の調査まとめ(12)

井崎川の流れや水害の歴史について調査し広めよう(V)(G)
川の水はどからどこへ(川探検、庄木ダム見学)(10)
川の水の災害は大丈夫かな(講座、GT招待)
夢が空に向けて途中経過をまとめていこう(発表の仕方や分担を決めていこう)(10)

井崎川の自然について調査しよう(V)(G)
どんな生き物がいるだろう(川探検、生き物図鑑)
川の水はどだけ綺麗かな(水質調査)(6)
どうしたら綺麗になるかな(実験)

令和2年度 校内研修 5月20日

【研究主題】

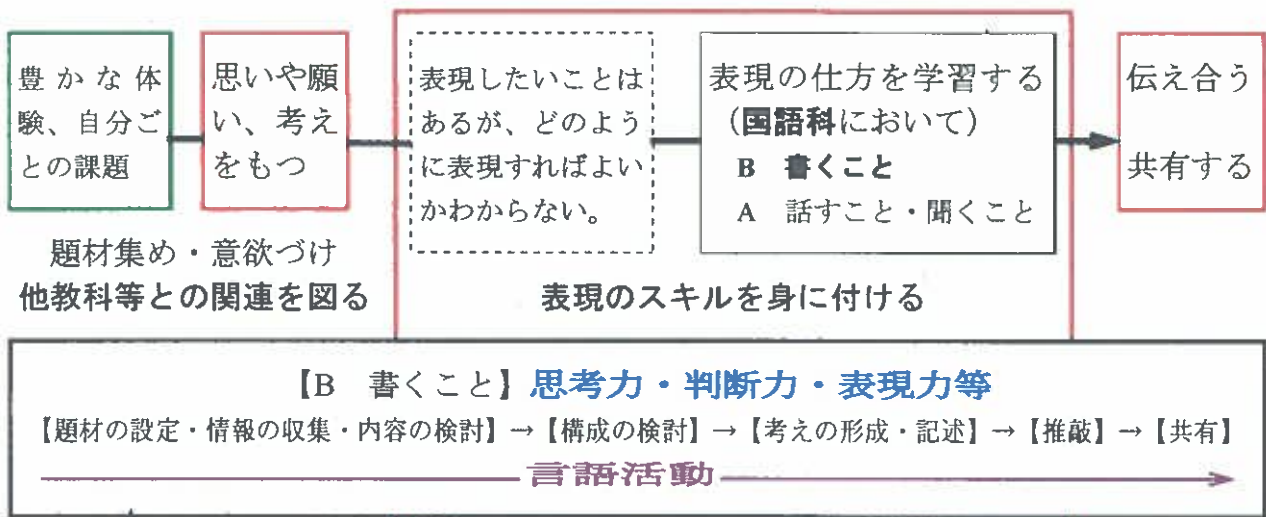
自分の思いや考えをもち、自信をもって表現するとともに、互いに伝え合う子どもの育成

○上記の研究主題に関わる校内研修は、国語科の「書くこと」に焦点を絞る。

(理由) ○「育成を目指す子どもの姿」達成に向けて取り組める。

○「カリキュラム・マネジメント」について学べる。

○「学習過程の工夫」と「評価」について学べる。



この学習過程の中で、「知識及び技能」も「主体的に学習に取り組む態度」も身に付けられるようにする。

◆自分の「困り」を見つめてみましょう。→みんなで出し合ひましょう。

「自分の思いや考えをもち」場面	「表現する」場面	「伝え合う」場面

5月20日 国語科「書くこと」課題の出し合い

A 自分な体験 自分こと課題

B 自分の思いや考えをもつ

問題 → 子どわかたまる
 課題の設定 → 個に応じて...
 友だちの意見をきく → 分かる → 自分からしたい
 どうしていいかわかん → 子どに対して??

例を示す → 実物 視覚に訴える
 早い考えを 持っているか
 見取の図 → 一枚紙が ばらばらに
 論理的な 整理する力 → 整理する力 選ぶ力
 相手や状況に応じて 書ける

表現する 表現の仕方を学ぶ

6年 文の構成力
 記述のスキル (段落、主・正格、推し) → よさの案
 2年 作文の読み取り (場面、登場人物) → 印字の何をかきたいか

5年 やったこと 板書に下書き
 元来手に入りにくい 書きにくい
 具体的な例をたしなむ
 1つにつき 1つだけ
 材料と視座
 見たものを ことばに置きかえる
 ことばをいかにする

6年 伝え方 読み方
 伝え方 読み方
 伝え方 読み方
 伝え方 読み方

私(ワ)の思い
 ほくは...の...
 批判的に考える
 共通点 相違点
 疑問 賛成
 深まるのが...

自分の意見と 7はと書けない
 書きたい! と思う
 ホワイホワイ
 iPad 写真 ← かきこみ
 (伝わるために)

授業改善 ルーブリック (判断基準表) 佐伯市立明治小学校

R2年度 (6)月 自己評価

今年度
変更

氏名()

レベル3	本時のゴールが見えるめあてが提示されている	相手意識、必然性があり、思考スキル(比較・分類・理由付け等)が活用された課題になっている。	伝えることを意識して、自分の考えとその根拠を書こうとしている。	考えを深め討論ができる交流になっている。	児童の言葉でまとめができています。(キーワード等)	学びや変容を実感できる振り返りである。
レベル2	学習内容が具体的にわかるめあてが提示されている	思考スキル(比較・分類・理由付け等)が意識され、考えが多様に(2つ以上)出せる課題になっている。	自分の考えとその根拠を書こうとしている。	考えを伝え合える交流ができています。	本時の課題に対する答えになっている。(課題との整合性)	児童の言葉で振り返りができている。(めあてとの整合性)
レベル1	めあてが提示されている	疑問形で課題が提示されている。	自分の考えを書く時間(一人で思考する時間)の設定がある	ペア活動やグループ活動を設定している。	学習のまとめができています。	めあてに対する振り返りがされている
	めあてが提示されていない	疑問形の課題が提示されていない。	一人で思考する時間がない	考えを交流する時間を設定していない。	学習のまとめがされていない。	学習の振り返りがされていない。
項目	めあて	課題	ひとり学び	交流	まとめ	振り返り

月/日 (教科)	※自己評価結果をレベル(数字)で記入 ↓※めあて・課題・まとめ等もメモをしておきましょう					
10/8 (道徳)	② 本時のゴールではない(途中にある)	③ 必然性と理由付けのある課題	② 「伝えること」はあり意識していない	③ 課題のねらいに迫っている。	③ 板書に注意をつけている。	③ 「かたさんかひ」には「かた」の具体的な様子
10/23 (生活)	③ 「成功のコツをみんなで見つけよう」というゴール	課題は提示にいいからワークシートと板書は ③	③ 自分の作業について伝えあひかに書いている	③ 困りが話し合いによって解決できている。	③ 「おはあす」「いれす」「あかす」「あかす」の心	③ ワークシートの言葉から
()			(体験があるまで) 考えの根拠がある			
()						
月合計						
月平均						
振り返り	<p>6/10 校内研修 昨年度の事例(板書)を使って、ルーブリックのつけ方を共有する。</p>					

お絵かき日記

① カニと魚の絵をかいた



たけい
くろし
しんじ

かた
たの

あつ

かたは、なせ、えに
かたは、たたらう。



み
い

み
た
た

み
た
た
た



や
か
あ
よ
あ
よ
あ
よ



み
み
わ
か

やれるころ

みんなで

さくせんがせにうするためのゴツをみんなでみつけよう。

ぼくのかさくにとりかえせん

かいつつぼう
もつする。
ほかにもする。
おんかいもする。

さくせん(せき)
をすお...
おんかいもする。
ほかにもする。
おんかいもする。
おんかいもする。
おんかいもする。
おんかいもする。
おんかいもする。

かいつつぼう
→ みなおす!

まだできる
ことがある!

いつもする
まい目する

すぐしめたい → ため
まるつけを

せあしつ
じゅんぶい! てっせい

せあしつ
じゅんぶい! → せあしつ

うまいくいかなったよ。
もっとこつれればよかったな。

- おんかいもする → せあしつ
- おんかいもする → せあしつ
- おんかいもする → せあしつ
- おんかいもする → せあしつ
- おんかいもする → せあしつ
- おんかいもする → せあしつ
- おんかいもする → せあしつ
- おんかいもする → せあしつ

うまいくいかなったよ。
つきほ○○してみよう。

- おんかいもする → せあしつ
- おんかいもする → せあしつ
- おんかいもする → せあしつ
- おんかいもする → せあしつ
- おんかいもする → せあしつ
- おんかいもする → せあしつ
- おんかいもする → せあしつ
- おんかいもする → せあしつ

おんかいもする
おんかいもする

おんかいもする
おんかいもする

おんかいもする
おんかいもする

おんかいもする
おんかいもする

おんかいもする
おんかいもする

おんかいもする
おんかいもする

おんかいもする
おんかいもする

おんかいもする
おんかいもする

令和2年度 授業改善 ルーブリック (判断基準表) 佐伯市立明治小学校

R2年度 (6)月 自己評価

氏名()

レベル3	本時のゴールが見えるめあてが提示されている	相手意識、必然性があり、思考スキル(比較・分類・理由付け等)が活用された課題になっている。	伝えることを意識して、自分の考えとその根拠を書こうとしている。	考えを深め討論ができる交流になっている。	児童の言葉でまとめができています。(キーワード等)	学びや変容を実感できる振り返りである。
レベル2	学習内容が具体的にわかるめあてが提示されている	思考スキル(比較・分類・理由付け等)が意識され、考えが多様に(2つ以上)出せる課題になっている。	自分の考えとその根拠を書こうとしている。	考えを伝え合える交流ができています。	本時の課題に対する答えになっている。(課題との整合性)	児童の言葉で振り返りができている。(めあてとの整合性)
レベル1	めあてが提示されている	疑問形で課題が提示されている。	自分の考えを書く時間(一人で思考する時間)の設定がある	ペア活動やグループ活動を設定している。	学習のまとめができています。	めあてに対する振り返りがされている
	めあてが提示されていない	疑問形の課題が提示されていない。	一人で思考する時間がない	考えを交流する時間を設定していない。	学習のまとめがされていない。	学習の振り返りがされていない。
項目	めあて	課題	ひとり学び	交流	まとめ	振り返り

※自己評価結果をレベル(数字)で記入 ↓※めあて・課題・まとめ等もメモをしておきましょう

月/日 (教科)	めあて	課題	ひとり学び	交流	まとめ	振り返り
5/6(水) 算数	お世話になったおじいちゃんに感謝の気持ちを伝えること	どうしてこんなにお世話してくれるのか	まだ高く段階ではいい	おうちの人、近所の人、先生のお話と比べて	みんなこんなことをしたいにおもっている	おうちの人に「ありがとう」を言う
5/23(水) 算数	8は、いくつといくつに分けよう。		7-10のつらつらみつけたものをノートにかく	出し合う	プリントにまとめてノートに貼る(板書にも同じこと)	かんたんに見つけたコツ(作戦)を出した。
5/30(水) 国語	かんぱつしたことをぶんにかこう		前日に書いたお楽しみカードをもとに文をかく	読んでみて自分の意見を書いて感想に打ち出す	難しかった7-8人分をかけた15-16人分と比べて	達成感を感じていること
5/27(水) 国語	ななはたかいの話をよむ	3冊の絵本、歌の読み聞かせ	(X)カードで分類して感想をかく	話したことを出しあって、自分の考えをノートに書く	話すことと文にして書く(3)表に絵をかく	8-9 かけ算の練習

月合計	11	9	(3回分) 6	10	11	10
月平均			2			

振り返り
学校再開して、1か月半。算数ノートに(め)と書くこともおたり前になってきて、先日お礼が言えなかったのに書いてほしかった感動も振り出し。思ったことはやっぱり書き出すようにしています。今日のめあてとほいほいつほらでいい。20分で交流も控えていい。7-10で相談相手

ほとんどの子どもが主体的に活動している姿が見えた。人間関係が深まり、絆が深まった。→学習形態として
どうするかな いろいろ考えている。

授業改善 ルーブリック(判断基準表)チェック表

2020年 6月 集約

令和2年度 佐伯市立明治小学校

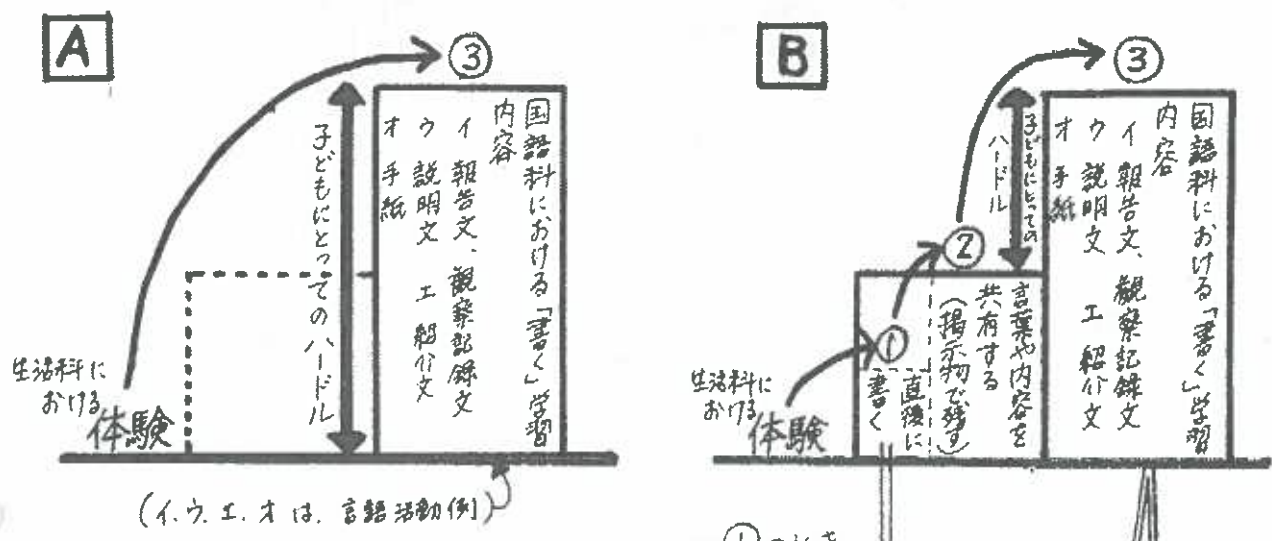
レベル3	本時のゴールが見えるめあてが提示されている	相手意識、必然性があり、思考スキル(比較・分類・理由付け等)が活用された課題になっている。	伝えることを意識して、自分の考えとその根拠を書こうとしている。	考えを深め討論ができる交流になっている。	児童の言葉でまとめができています。(キーワード等)	学びや変容を実感できる振り返りである。
レベル2	学習内容が具体的にわかるめあてが提示されている	思考スキル(比較・分類・理由付け等)が意識され、考えが多様に(2つ以上)出せる課題になっている。	自分の考えとその根拠を書こうとしている。	考えを伝え合える交流ができています。	本時の課題に対する答えになっている。(課題との整合性)	児童の言葉で振り返りができている。(めあてとの整合性)
レベル1	めあてが提示されている	疑問形で課題が提示されている。	自分の考えを書く時間(一人で思考する時間)の設定がある	ペア活動やグループ活動を設定している。	学習のまとめができています。	めあてに対する振り返りがされている
	めあてが提示されていない	疑問形の課題が提示されていない。	一人で思考する時間がない	考えを交流する時間を設定していない。	学習のまとめがされていない。	学習の振り返りがされていない。
項目	めあて	課題	ひとり学び	交流	まとめ	振り返り
レベル	自己評価結果(のべ人数)					
3	39(13)	9(3)	9(3)	9(3)	27(9)	15(5)
2	20(10)	30(15)	20(10)	36(18)	24(12)	32(16)
1	0	0	9	0	0	2
月合計	59	39	38	45	51	49
月平均	2.3	2.2	1.7	2.1	2.4	2.1
今月の振り返り	<p><課題></p> <ul style="list-style-type: none"> ○深められる話し合い、討論にするにはどうすればよいのか。徐々に ○振り返りにも個人差がある。 ○コロナウイルス感染症対応を考え、学習形態をどのように工夫していけばよいのか。 ○実技教科の場合は、本時のゴールが見えるめあてが提示されているかを意識して取り組んだ。 ○自分の考えとその根拠、学びの変容がわかるワークシートまたはノートにする必要がある。 ○ひとり学びで考えが持ちづらいこどもの「手立て」が必要。どのようにすればよいのか。 ○課題とまとめの整合性はできていたが、課題までのつなぎやまとめまでのつなぎで納得いかない部分が多かった。教材研究を行い、つなぎの部分もすっきりさせたい。 ○児童のことで振り返りができていなかったため、自分の言葉で振り返りができるように取組んでいきたい。 <p><改善した点></p> <ul style="list-style-type: none"> ○振り返りをめあてにそって具体的に書いている児童のものを紹介し、自分の考えと比較させる等工夫することで、詳しく書ける子どもが増えた。 ○キーワードを提示する、()抜きにする、途中まで書くなどの手立てで、自分の言葉でまとめが書けるようになってきている。 ○学校が再開して1ヵ月半が経ち、ノートにめあてを書くことも当たり前になり、授業の流れが定着してきている。(1年) ○グループで相談時間を設定すると、ほとんどの子どもが主体的に活動している姿が見取れた。 ○ルーブリックをつけることで、自分の授業の改善点がはっきりしたので取組の焦点化ができた。 ○「学びの変容を見取りたい」と考え「振り返り」に力を入れた成果がでている。 					

ルーブリックは、
継続された
可視化された
 取組

→

組織的に
 ぶれずに
 同じベクトルで
 すんでいけるための
 ツールである。

生活科でのゆたかな体験は、国語科の「書く」学習にとっても役立つが、**A**の方法だけでは、うまく書けない子も多数いる。**B**の①②の手立てを入れることによって「書く」ことへのハードルを低くしてあげると、書けるようになると思う。



「言葉にする」ということは、「一度自分の中におとす」ということ。

- ①のとき
- 区別して使うこと
 - ・メモでよい時
 - ・メモがよい時
 - ・文章がよい時
 - ・文章でなければいけない時

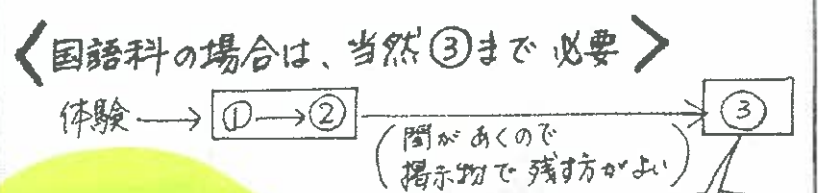
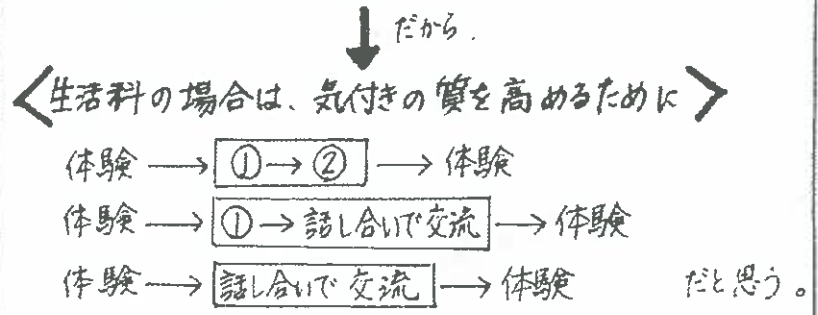
☺ 体験後に子どもたちがのこした言葉を見える化することが大切

(i) 掲示物の作成
(ii) 板書の写真掲示
(iii) 子ども一人ひとりのワークシート

注意！ 個人内でおさめてしまうと国語科の「書く」段階でうまくいかない子どもが出ると思われる。ここにでてきた言葉(その子の思い)は、みんなで交流して、広げたり深めたりしておく方がよい。

☺ 生活科と国語科では、ねらいがちがうので注意!

- 生活科は、表現を取り入れることによって、気づきの質の高さをめざすことが目的。
- 国語科は、表現すること自体が目的。



掲示物の言葉や自分のノートを振り返りながら、書き方(構成等)を指導するのがよいと思ふ。

5/10 校内研修
 体験活動と表現活動をつなぐポイント
 「鶴岡小研究紀要」より



24 校内研修
各学年の教科書から
「書くこと」の単元を
ぬきだす。

子約受付開始！
「指導と評価の一体化」の活用
学習評価に関する参考資料！

THE FIGHTER

Yes We Can!



6月24日(水)
校内研修

報告文
観覧記録文
意見文
説明文
写真

23日

1号
2号
3号
4号
5号

低・中・高学年・
言語活動ごとに
分類して見出し、全体像
を可視化する。

体験活動と表現活動をつなぐために

1/8 校内研修

具体的な事例から
授業やめざす子どもの
姿をイメージする。

第1学年 国語科

『よくみてかこう』 観察記録文

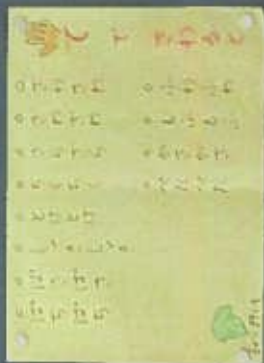
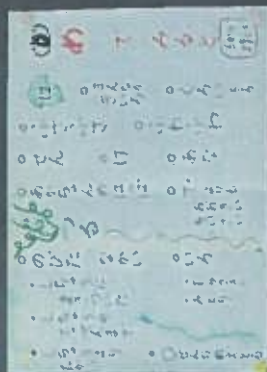
～アサガオを題材とした生活科と国語科の合科的な指導～



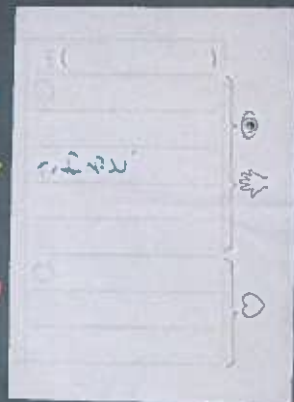
6月30日(か)



かんたんな文
ぶんにかいた。



○○が□□かんたんな



かんたんな文
ぶんにかいた。



「見えにくいものを見取る」とは？

ポイントを具体的な事例から学ぶ。

- ① 空間軸でつないで 見取る
- ② 時間軸でつないで 見取る
- ③ 基本の軸をもって 見取る

K見の変容や成長を「アサガオ観察カード」
「授業中の発言・つぶやき」 「観察記録文」
から見取る。（5月27日～6月30日の様子）